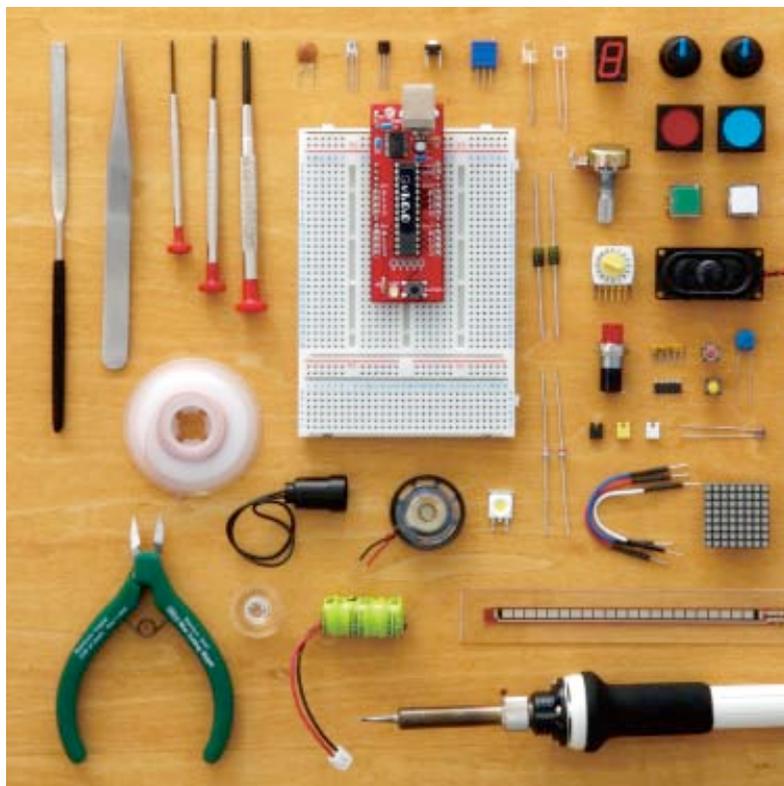


YCAM 身体とメディア ワークショップ シリーズ #2
Gainer (ゲイナー) ワークショップ

「Hello!! フィジカル・コンピューティング」



山口情報芸術センターでは、コンピュータの入出力を制御するための装置「Gainer」を用いて、オリジナルインターフェースの制作を体験できるワークショップ「Hello!! フィジカル・コンピューティング」を開催します。キーボード+マウス+ディスプレイ等の一般的入出力機器にとどまらない体験である「フィジカル・コンピューティング」について、Gainer 開発者である小林 茂氏をお招きし、2日間じっくり学ぶ事が出来るユニークなワークショップです。

<実施概要>

実施日： 2007 年 12 月 22 日(土) 13:00~18:00

23 日(日) 10:00~18:00 (2日間通しワークショップ)

開催場所：山口情報芸術センター創作・学習室 参加料：7,000 円(Gainer キット代込み)

定員：20 名(事前予約制 先着順)

講師：小林 茂 (IAMAS：情報科学芸術大学院大学+国際情報科学芸術アカデミー准教授)

対象：18 歳以上【パソコンやコンテンツ制作などの知識 (例：基本的な ActionScript, Flash コンテンツ制作, プログラム開発など) を持っている方】

主催：財団法人山口市文化振興財団 企画制作：山口情報芸術センター 協力：IAMAS

<企画概要>

■ Gainer(ゲイナー)について

Gainer(ゲイナー)とは、メディア・インスタレーションやユーザーインターフェイスの開発・制作にとても適したツールキットです。Gainer を用いる事により、コンピュータからモーターやセンサーを取り付けてコントロールすることができ、Flash、Max/MSP、Processing、Ruby といった幅広いプログラミング環境で利用する事ができます。この Gainer キットは IAMAS により 2005 年より開発され、YCAM の展示作品などのインタラクティブ作品にも多く用いられており、現在多くのアーティスト・デザイナーから注目されています。

<http://Gainer.cc/>



Gainer を利用した開発



Gainer 本体

■ Gainer (ゲイナー) ワークショップ について

近年、家庭用ゲーム機「Wii」や携帯型メディアプレーヤー「iPod touch」などに見られる、キーボード+マウス+ディスプレイ等の一般的入出力機器にとどまらない、身体とコンピュータをつなぐ新しいタイプのインターフェイスが数多く提案されています。



Wii



iPod touch

Gainer(ゲイナー)ワークショップの目的は、

「フィジカル・コンピューティング」(キーボード+マウス+ディスプレイ等の一般的入出力機器にとどまらない体験)について、実践的な体験を通して学ぶ事です。

今回のワークショップでは、コンピュータの入出力を制御するための装置「Gainer」を用いることにより、様々なセンサーやアクチュエータを実際に触って動かし、その場で**すぐに実行して試しながらものづくり**をする事が可能です。この活動の中で参加者達は、**試行錯誤**をしながら、コンピュータと身体の新しい**インターフェースの可能性を模索**し、そしてそれらの応用の仕方について、**効果的かつ創造的に学習**することが出来ます。

電子工作やセンサーについての専門的知識が無い方でも、気軽に作品の試作を制作する事ができ、既に作品の制作をされている方はもちろん、これから**ユーザー・インタフェース**や**メディア・インストール**作品制作の研究をしたい方、**メディア・アート**に関心のある方にぴったりのワークショップです。(Gainer キットをお持ち帰り頂く事により、受講後もご自宅で研究・開発・制作が可能になります。)

<講師プロフィール>

小林 茂 :

ツールキットデザイナー (造語)。IAMAS (岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー) 准教授。1970年愛知県名古屋市生まれ。1993年より電子楽器メーカーに技術者およびシンセサイザーのサウンドデザイナーとして勤務した後、2004年7月よりIAMASでフィジカル・コンピューティング等のレクチャーを担当。主な興味は電子楽器を含むユーザー・インターフェイス。最近の主な活動はツールキット**Gainer**と**Funnel**。

過去の実績：YCAM では、2007年10月～11月(全3回)に山口大学教育学部附属山口小学校にて、「イラスト、パソコン部」16名を対象にした「**インターフェースワークショップ**」を実施しました。



<YCAM 身体とメディアワークショップシリーズについて>

YCAM では、設立当初から、身体とメディアテクノロジーの関係性に注目しています。カナダのメディア論学者、マーシャル・マクルーハンの言葉を引用すると、「メディアは身体の拡張である」というコンセプトが、YCAM の活動コンセプトの一部となっています。劇場で上演される舞台公演の中で、メディアテクノロジーとのコラボレーションを実現したり、メディアアート作品の中で、身体的な相互作用性を用いた仕組みを採用したりしてきました。

この身体とメディアワークショップシリーズでは、身体とメディアテクノロジーの関係性を様々な角度から見つめ、体験的に理解してもらうためのワークショップコンテンツおよびシステムを、教育普及部門と研究機関である YCAM InterLab が協力して開発しています。

前例として、映像メディアの身体サイズとの関係や速度やタイミングといったテーマを探る、YCAM 身体とメディアワークショップシリーズ#1「映像メディアと身体」ワークショップを、YCAM へ見学にきた小学生を対象に開催しました。

今後も、身体とメディアの関係性について学べるワークショップを、幅広い対象年齢に併せて実施していく予定です。



YCAM 身体とメディアワークショップシリーズ#1「映像メディアと身体」

<ワークショップ概要>

YCAM 身体とメディア ワークショップ シリーズ #2 Gainer WORKSHOP 「Hello!! フィジカル・コンピューティング」

<実施内容>

実施日：2007年12月22日(土) 13:00~18:00 | 23日(日) 10:00~18:00

(※原則として2日間通しての参加)

開催場所：山口情報芸術センター 創作・学習室

実施対象：18歳以上【パソコンやコンテンツ制作などの知識（例：基本的な ActionScript, Flash コンテンツ制作, プログラム開発など）を持っている方】

定員：20名(事前予約制 先着順)

参加料：7,000円(Gainer キット代込み)

講師：小林 茂(IAMAS：情報科学芸術大学院大学十国際情報科学芸術アカデミー准教授)

申込方法：葉書・FAX・e-mailにて、住所、氏名(ふりがな)、性別、生年月日(保険適用のため)、電話番号・e-mail等連絡先をご記入の上、下記へお申し込みください。

申込締切日：2007年12月20日(木)まで

〒753-0075 山口市中園町7-7 山口情報芸術センター Gainer ワークショップ係

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 MAIL: Gainer@ycam.jp

[主催] 財団法人山口市文化振興財団 [企画] 山口情報芸術センター

[協力] IAMAS(情報科学芸術大学院大学十国際情報科学芸術アカデミー)

<山口情報芸術センター(YCAM)へのアクセス>

■山口宇部空港から

- ・乗合タクシーで YCAM まで 約 1 時間(1800 円)
※前日 18:00 までに要予約 大隅タクシー0120-31-0860
- ・空港連絡バスで JR 新山口駅まで 30 分(870 円)

■JR 新山口駅から

- ・JR 山口線湯田温泉駅下車、徒歩 20 分/タクシー5 分
- ・JR 山口線山口駅下車、徒歩 20 分/バス 10 分(中園町か済生会病院前下車)/タクシー5 分
- ・防長バス/JR バス 25 分、中園町下車

■自動車利用

- ・山陽自動車道で防府東 IC から 30 分・九州・中国自動車道で小郡 IC から 20 分
-

<お問い合わせ>

山口情報芸術センター (担当：山城・小滝)

〒753-0075 山口県山口市中園町7-7

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216

information@ycam.jp <http://www.ycam.jp/>

Wii は任天堂株式会社の登録商標です。

iPod および iPod touch は、米国およびその他の国で登録された Apple Computer, Inc.の商標です